

国交省 特重調査基準を新設定

堤・護岸でユニットプラ行となったことから（新行）、極端な低価格入札イス型積算方式が全面試験設備装は06年度に全面試験に備え、特別重点調査の

状、面接で確認する。 このほか、学生をメー ンとして、2級以外は 下位の資格を持つ以外 に上位の資格を受験で きない現行要件を廃止 最初からこの資格にも受 験できるようにする。 一方、技術書資格デー タベース（仮称）の構築 を検討する。2級以外は 資格分野として鋼・コン クリート、地盤・基礎、	調査計画、設計施工マ ネジメントなど11分野に 分ける。しかし、発 注者がトネルの技術者 からアドバースを受けよう と思っても、現行の資格 分野を基に探すことは困 難な状況だ。専門分野が わかりやすいデータベース の構築を考えている。 こうした改革で、公共 調達で発注者支援やイン スベクター（検査員）、技	術提案総合評価で評定案 員の選定要件、企業や官 庁の人事考課といったた り活用策を期待している。 設定資格者数は3月末 現在、特別上級が7992 人、上級が347人、1 級が184人、2級が1 299人の計2622人 となっている。
--	---	--

ユニットプライス型積算方式は、工種（ユニツ

この間、試行工事では、トータルにかかる労務費、材料費、諸経費などを含んだ単価を使って積算する仕組みで、新設舗装、生きているが、2007年度から道路改良、築堤、護岸の特別重点調査に入るよう、極端な低価格入札は発

土木工事概算基準		ユニットプライス型概算方式	
直接工事費 75%未満 共通仮設費 70%未満 現場管理費 60%未満	⇔	直接工事費(ユニット) 75%未満	
共通仮設費 70%未満 現場管理費 60%未満	⇔	間接工事費(ユニット) 70%未満	
一般管理費等 30%未満	⇔	一般管理費等 30%未満	